



神埼市立脊振中学校 学校だより
樹人舎 第14号
令和7年1月17日 校長 牟田美弥子

【学校教育目標】（脊振小中共通）
脊振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成
【校訓】 和気・立志・報恩
【令和6年度の目標】 **自律：気づき・考え・実行する**

☆決意も新たに。3学期が始まりました！



冬休みの振り返りと3学期の目標を宣言！

始業式・終業式では、全校生徒が順番に自分の決意や学年全員でがんばりたいことなどを宣言しています。

緊張している生徒が最後まで話すのを、応援するように注目して聴いている生徒たち。一人一人の話の内容に大きくうなずき、時には笑顔もこぼれます。

聴き手のよい姿が話し手を成長させてくれていると感じ、毎回、頼もしく思って見ています。

2025 成長した自分に出会い
幸せな未来の土台をつくる年に

どんな気持ちで3月を迎えるか。そんな気持ちになるには、どう3学期を過ごせばよいか。始業式を終え、各教室で目標を立てていました。

生徒たちの成長に負けないよう、職員もがんばります。どうぞよろしくお願ひいたします。

☆2月～3月はじめの予定

2月 1日(土) 「立志式」 全校登校日（午前）

8:20 生徒の登校
9:45～立志式
10:55～記念講演会
会場 ランチルーム

2月 4日(火) 県立高校特別選抜入試

スクールカウンセラー来校（午前）

2月 9日(日) テストのため部活動中止（～13日）

2月 12日(水)～1.2年学年末テスト、3年課題テスト

3月 4日(火) 県立高校一般選抜入試（～5日）

3月 6日(木) 3年修了式、3年生を送る会

3月 7日(金) 「第77回卒業証書授与式」

☆1月10日は雪で休校
午前8時30分の学校の気温は
-4.3度



「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたたかさ（歌人：俵 万智）

☆中国の姉妹校から年賀状が届きました



日本語・英語で届いた年賀状の一部

脊振中と山西大学附属中との姉妹校締結は1989年です。姉妹校締結の当初から、脊振中からも毎年年賀状を送ってきてています。旧脊振村・神埼市のお力添えと保護者・地域のみなさまのご協力をいただきながら、これまで35年間も交流を続けてこられたことをとてもありがとうございます。



以前は、両国の通信事情の違いのためと思われますが、PDFに変換してメールを送っても「文字化け」があり、意思の疎通にも時間がかかりとても大変でした。現在は解決しています。

また、中国独自のソフトを使われている関係で、学校のPCからは互いの学校のホームページを見ることができない状況です。そのため、附属中のようすをお知らせくださっているのが、附属中で中学1年生に週1時間日本語を教えている郭玉鳳先生です。12月に附属中の「科学祭」の写真を送ってくださったので校内に掲示し、脊振中からも運動会や文化発表会、給食のようすなどを知らせています。

附属中生徒の年賀状と一緒に、郭先生からの新年のあいさつが届きましたので裏面に掲載しています。どうぞご覧ください。

牟田校長先生

あけましておめでとうございます。牟田校長先生がますますご健勝のことを喜び申し上げます。新年を迎えるにあたり、附属中の一年生が脊振中学校の生徒たちに年賀状を書きました。生徒たちの下手な日本語で、間違えたところも多くありますが、祝福する気持ちは本當です。

この一年間は収穫の多い一年でした。脊振中学校との交流を通じて、子供たちは見識を広げました。手紙や写真、動画での交流を通じて、附属中の生徒たち、先生たちも、以前は知らなかったことをたくさん知るようになりました。写真を見ると、あたかも脊振中学校のみなさんと一緒にその場にいるような気持ちになって嬉しいです。

今年は希望に溢れる一年です。六年ぶりの日本訪問が楽しみになっており、私たち附属中学校の三年生たちも高校進学試験に参加することになります。間もなくやってくる三月に、脊振中学校の三年生の皆さんのが素敵なお迎えをお祈りします。

最後に、牟田校長先生と教職員の皆様のご健康と、生徒たちの学業の進歩をお祈りし、脊振中学校がますます発展していくことをご祈念いたします。



一月二日

山西大学附属中学校
郭玉鳳

